

資料 1. オレンジゆずるバスの評価について

運行評価は、評価指標（認知率、利用率、収支率）が目標値に到達しているかについて、調査結果などから評価を実施する。

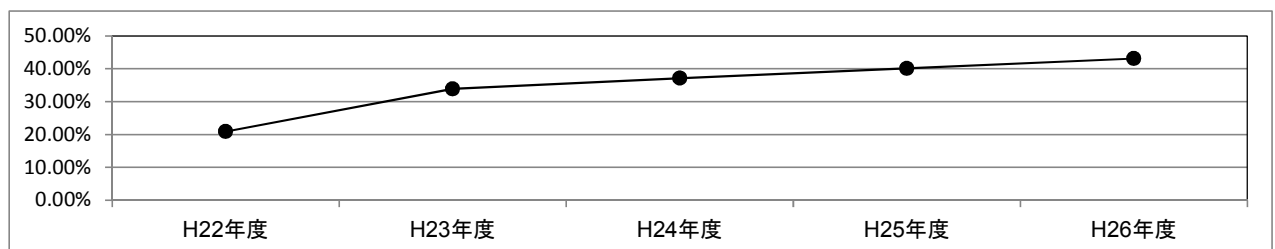
(1) 認知率

目標値	目標達成度					
	項目	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
1 年目 : 50%以上	運賃	79.3%	78.9%	75.6%	76.3%	70.7%
	最寄のバス停	68.8%	69.7%	69.0%	【平日】 69.9%	【平日】 71.3%
【休日】 40.7%					【休日】 44.6%	
3 年目以降 : 80%以上	ルート・行き先	45.7%	46.2%	44.6%	【平日】 44.0%	【平日】 44.0%
					【休日】 25.0%	【休日】 26.3%
	誰でも、どんな目的でも乗れる	79.8%	82.2%	82.9%	85.3%	86.7%
評 価						
<ul style="list-style-type: none"> “運賃” の認知率は、70.7%であり、昨年度より認知度が下がり、目標値にも達していない。認知率が下がった理由としては、消費税増税に伴う運賃改正によるものと思われる。 “最寄のバス停” については、平日は、71.3%、休日は 44.6%となっており、昨年度より認知度は上がっている。 “ルート・行き先” についての認知率は、平日は、昨年度と変わらず 44.0%であり、休日は、26.3%と微増となっている。どちらも 1 年目の目標値 50%以上に達していない。 “誰でも、どんな目的でも乗れる” の認知率は 86.7%であり、目標値を達成している。 						

(2) 利用率

目標値	目標達成度						
	項目	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	
40%以上	利用率	20.9%	33.9%	37.1%	40.0%	43.1%	
	内 訳	定期利用者	3.1%	5.2%	5.4%	9.1%	9.4%
		不定期利用者	17.8%	28.7%	31.7%	30.9%	33.7%
評 価							
<ul style="list-style-type: none"> 今回の市民アンケート調査結果による利用率は 43.1%であり、昨年度に引き続き、目標値 40%以上を達成している。 							

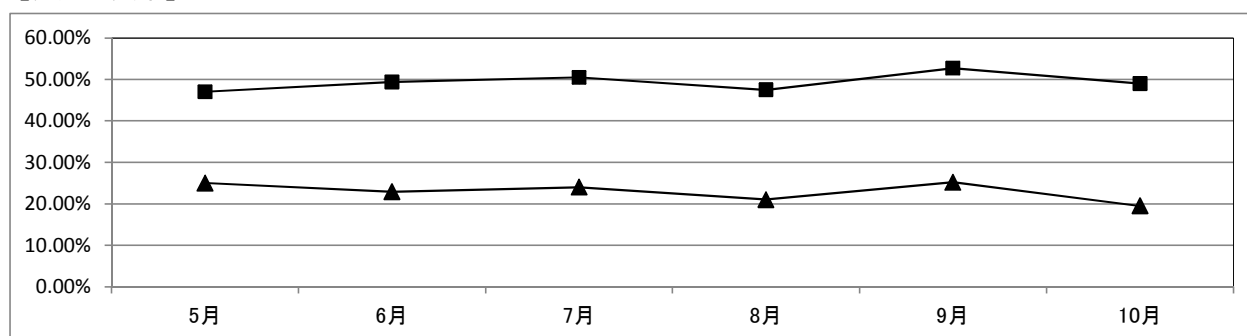
【年度別利用率】



(3) 収支率

目標値	目標達成度	
50%以上	【平日運行】 49.5%	【休日運行】 22.9%
	5月 (20~31日) : 47.0%	5月 (20~31日) : 25.0%
	6月 : 49.4%	6月 : 22.9%
	7月 : 50.5%	7月 : 24.0%
	8月 : 47.5%	8月 : 21.0%
	9月 : 52.7%	9月 : 25.2%
	10月 : 49.0%	10月 : 19.5%
評価		
<p>【平日運行について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日運行の収支率は49.5%であり、目標値に近づいてきている。7月と9月については目標値の50%を達成している。 		
<p>【休日運行について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日運行と比べ、休日運行の収支率は22.9%と低く、目標値にはほど遠い状況にある。 月別では9月の収支率25.2%が最も高い。 		

【月別収支率】



(4) 総括

- 認知率については、“誰でも、どんな目的でも乗れる”が目標値を達成しているが、運賃、最寄のバス停、ルート・行き先の認知率は目標値に達していない。
- 利用率については、昨年度に引き続き目標値40%以上を達成した。
- 5月20日以降における平日の収支率は、49.5%であり、目標値に近づいてきている。しかし、休日の収支率は22.9%と低い。このため、再度、休日の廃止又は持続可能な運行内容（運行サービス・費用負担）への見直しが必要と考える。